

協業・共創を通じて実現したいテーマ

[テーマ① デジタル・アナログを活用した食・酒の体験型ツーリズムの創造]

生産者、酒蔵やワイナリー等の製造事業者との繋がりを活かし、国内観光客（さらにはインバンド）を対象に、①教育等に活用可能なコンテンツ、②アグリツーリズム、③新たな価値体験の仕組み（例：ドローンによるPR、VRによる遠隔地での体験、生産・製造に携わった商品が後日届けられる仕組み等）を募集します。

[テーマ② 生産者、製造事業者のストーリー性を訴求可能なサービスの創造]

弊社の取引先である道内生産者、製造事業者は中小企業が多く、商品の魅力を十分に訴求できないことによる商談機会の損失は少なくありません。そうした事業者でも簡便に導入でき、また商品のストーリー性を十分に伝えられる業務効率化ツール（例：提案書・販促物の作成、バイヤー用販促動画、SNSのショート動画の作成等）を募集します。

[テーマ③ 物流センター、配送トラックの空きスペースを活用した物流サービスの効率化]

物流業界「2024年問題」は、全道各地に物流センターを展開する弊社にとっても喫緊の課題です。個別配送時のラストワンマイルのほか、積雪や降雨による貨物列車、トラックの遅配など、特有の課題も多く、弊社物流センターや道内・道外配送便の空きスペースの活用法の提案を通じ、これらの課題解決に共に取り組むパートナーを募集します。

[テーマ④ 食を通じてカーボンニュートラルを実現する食品・酒類の創造]

プラントベースフードを製造、販売するスタートアップ企業と提携するなど、国分グループではサステナブルカテゴリの拡大に取り組んでいます。環境負荷の少ない新素材（プラントベース、培養肉、昆虫食等）や技術・ノウハウ、設備等を活用した高付加価値商品（食品・酒類）の製造アイデアを募集します。

協業・共創時に提供可能性のあるリソース

- 国分グループ（国分北海道を含む）各社の全国35,000超の販売網、300拠点超の物流網を活用可能です。
- 北海道内の1次生産者、仕入先（メーカー、加工事業者）、販売先（小売業、外食事業者等）の取引ネットワークを活用可能です。

共創・協業形態

その他：協業・共創内容に基づき検討

参考情報リンク

[企業概要]

<https://www.kokubu.co.jp/hokkaido/company/outline/>

[ご提案時の注意点]

本資料記載の企業への提案は、【第1期：2023年10月16日（月）～11月17日（金）】の期間で募集いたします。前年度と募集スケジュールが変更されておりますので、ご注意ください。